

1月21日 6号機の原子炉を起動

- 14:00 使用前確認変更申請について、原子力規制委員会より試験使用を承認
- 19:02 制御棒を引き抜き、原子炉を起動
- 20:28 原子炉の臨界※を確認 ※核分裂反応が連続して発生する状態

6号機の原子炉起動



1月22日 電動機制御盤の警報発生を受け、原子炉停止を判断

- 0:28 制御棒1本の電動機制御盤の警報が発生したため、引き抜き操作を中断

(参考)

- ・ 1月14日にも定例試験において、1月22日の事象と異なる制御棒で同様の警報が発生
- ・ その際は、制御盤の電気部品（インバータ）で不具合が検出されたため、予備品との取り替えをおこない、問題は確認されなかったことから、電気部品の単体不良と判断

- 5:16 1月14日と同様の事象と判断し、当該制御盤の電気部品（インバータ）を予備品に交換
 - 8:03 再び、電動機制御盤の警報が発生（予備品に交換したが状況は改善されず）
 - 15:30 発電所長が原子炉停止を判断
- ※この判断について、16時30分にプレスリリースで公表、19時に臨時会見で説明

電動機制御盤



1月23日 6号機の原子炉を停止

- 0:03 制御棒をすべて挿入
- 0:13 原子炉を停止（原子炉の未臨界を確認）

柏崎刈羽原子力発電所
所長 稲垣 武之

今回の電動機制御盤の警報発生については、電気部品を予備品に交換しても事象が改善されなかつたため、安全最優先の観点から、原子炉を一旦停止し、原因調査をおこなっていくことを発電所長として判断しました。

本件の調査結果と、それを踏まえた対応については、判明次第あらためてお知らせいたします。引き続き一つひとつ慎重に対応してまいります。

最新情報はこちら

「柏崎刈羽原子力発電所情報ポータル」



▲二次元コードからご覧いただけます。